



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

## 2017年(平成29年)5月度 理事会 開催案内(のち議事録)

【日時】2017年5月20日(土) 9:30開始 - 12:30終了

【場所】JSPE 溜池事務所 および スカイプ

【出席者】事務所 8名 スカイプ 9名 計 17名

(事務所) 森山、鈴木、出家、渋谷、峯松、山浦、植村監事(オブザーバー)稲葉 PE

(スカイプ) 川村、阪井、森口、小口、寺田、柴山、横山、竹政監事、(オブザーバー)西久保 PE

【欠席者】三野、村瀬

【審議開始準備】

- ・ 議事進行者、書記、議事確認者を議長より指名 書記:出家、承認者:川村、阪井、柴山
- ・ 前回までの理事会からの宿題事項確認 … 各審議事項、報告事項の中で対応

【審議事項】(審議希望事項と提議者・部会名を記載のこと)

1. 会員数推移(会員:小口) … 資料 01(入退会者氏名等)  
3月度理事会後 PE184名 準PE67名 FE84名 AF28名 ST7名 合計370名  
年度末 PE179名 準PE65名 FE77名 AF24名 ST7名 合計352名  
今理事会後 PE180名 準PE63名 FE77名 AF26名 ST7名 合計353名
2. 総会議案書の確認とレビュー(会長 川村) … 資料 03 (5/18付総会議案書案)

### 2.1 第2号議案 新役員選任の件について

役員候補だけでなく部会員候補も総会議案書に載せてはどうかとの意見が出た。総会での議決事項は役員任命の諾否のみであるため、総会までに各部長候補が部会員候補をリストアップし総会当日に口頭等で紹介することとした。また、任命の諾否のみを諮るとの観点から新役員の予定所属部会表記には(参考)と付すこととした。

役員候補15名の任命諾否は総員一括ではなく、特定候補者に限った諾否も取れるようにすべきではとの問題提起も監事よりなされた。個別諾否を行おうとするのであれば各候補の略歴等も提示する必要があるとの意見が出、今回は各役員候補のPE登録分野、州までを(参考)と付記した表記とし、従来どおり候補者総員一括の諾否を諮る形式のままとした。

今回再任予定の川村、阪井は細則規定により2019年に退任となるので、2年後以降のことも見据えた運営を心がけていくことを一同申合せた。

### 2.2 第3号議案 2017年度活動計画および活動予算案について

2017年度は2016年度に比べ業務委託費が45万円から145万円に増え、年度収支も約60万円の赤字になるとしているが、この145万円は2017年度限りの投資的費用としての25万円程度を含んでいるため、その分は固定資産計上見込みとして2017年度業務委託費支出からは除くこととした。これにより2017年度収支見込みを31万円赤字と変更した。

2017年度活動方針の一つに掲げる、倫理と国際化に重点を置いたCPDセミナーの展開を具体的に進めるため、次のことを関係理事候補間で申合せた。

- ・ エンジニアサロンにおける倫理、国際化に焦点をあてたネタだしを今後も継続する。また、関西、名古屋の会員にも参加してもらうため、初試みとして7/29(土)午前または8/5(土)午後に、東京/名古屋/関西をスカイプでつないだ拡大エンジニアサロンを予定する。ここでは、直前のNSPEアトランタ総会参加者報告もできるかもしれない。



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

- これまでの CPD セミナー出席者アンケート結果等も頭に置きながら、総会以降、会員へのセミナーテーマ、講師募集などを企画、教育、広報部会が連携して展開する
- 総会后最初の CPD セミナーは 7/29(土)午後 鬼金セミナー(講師:稲葉さん)を予定する
- 他学協会の講演会、セミナーなどで JSPE の活動にも参考になりそうな情報を、JSPE マガジンへの投稿等も利用して収集していく。セミナーの内容をマガジンにも要約転載し、参加できなかった会員にも伝えることも検討していく。

3. FY2016 事業報告書印刷状況等 (事務局 阪井)

5月6日に印刷屋に入稿、5月13日にゲラ刷り原稿修正した。5/28週に東京グランドHに100部送付する。残り400部は在京理事(横山、森山ほか)が6月下旬に事務所で発送作業を行う予定が確定するまで印刷屋で保管する。

4. 会員会費管理クラウドシステム導入(特命 峯松)・・・資料 04 (イーストゲート社面談報告)

5/16に市ヶ谷のイーストゲート社を峯松、川村、小口、AJ橋口さんが訪ねて同社スマートコアの機能等について聴取した結果を報告し今後の進め方について協議を行った。詳細は資料04およびイーストゲート社との面談記録(後日広報部会より理事会内配布)による。

3月まで導入候補としていたしゅくみねっと社シクミネットに比べ、現会員ID体系が維持できる、懸案であるウェブサイト移行(サーバOSの旧式化、スマホ表示、セキュリティ等への対応)にも対応できる可能性があるため、総会での議論も踏まえて今後はこのクラウドシステムの導入を優先的に検討していくこととした。

広報部会からは、ウェブサイトの移行には多大な時間を要すると見込まれることから、現在セキュリティ問題の発生している掲示板機能に限って更新し当面をしのぎたいとの提案もなされたが、サーバOS旧式化への対処としてウェブサイト移行はいずれ避けられないので、スマートコアへの移行を第一に検討してもらうこととした。

5. 2017年度 NSPE 総会派遣者募集 (渉外 横山)・・・資料 02 (NSPE から届いた招待状)

NSPE 総会が7月19日から23日の間、アトランタ市で開催されるため、例年どおり派遣参加者を募集したところ定員3名に対し4名の応募があった。4名について、参加経験の有無等を吟味した結果、森山亮PE、西久保東功PEの2名をA区分(20万円ずつ支給)、殿岡哲郎氏(学生会員:米国在住)をB区分(5万円支給)とする計3名を派遣することとし、渉外部会長より通知することとした。

派遣に漏れた1名の方については、JSPE 代表という位置づけではなく、個人としてNSPE 総会参加して頂くことは構わない旨、渉外部会長より伝達することとした。

6. 2016年度 会員表彰対象者選出(会員 森口)

総会時の貢献会員表彰候補として以下4名の方々が各部会から推薦され、了承された。表彰者には、感謝状(Certificate of Appreciation)授与、CPD セミナー参加一回無料権利付与とした。

坂平 昌浩 PE 会員、藤村 宣孝 PE 会員 … 会員部会 推薦

小野寺 一元 PEN 会員、向川原 弘 PEN 会員 … 広報部会 推薦

7. 総会開催案内の配信および回収について (広報 柴山ほか)

5/24にCPDセミナー出欠集計にも利用しているサーベイモンキー(アンケートツール)により、会員への総会議案書送付、出欠確認、議決権行使確認を広報部会より配信することとした。

回答状況は森山、川村、横山、柴山がウオッチすることとした。



【報告事項】（報告予定事項と提議者・部会名を記載のこと）

1. 今後のセミナー等開催予定（教育 森山）・・・資料 A（行事カレンダー）

資料 A をたたき台として更新したものを広報部会がウェブサイトに掲示することとした。

7月1日、9月2日、10月14日にセミナー開催予定としているが、7月1日分は現時点で内容未定のため7月29日に日時変更とする。

9月のJSPE Dayのテーマは「輸送・交通」とする見込み。

年末ぐらいに渋谷理事知人が中小企業経営をテーマに講演できるかもしれないということで、調整することとなった。

2. シラバス評価・英訳支援活動 状況（会員 小口および渋谷、西久保、川村）

3月理事会以降、シラバス英訳支援した1名の方がNCEES CEを通過し（州PE登録も達成）、3件目のNCEES CE通過となった。現在もう1件の英訳が完了しNCEES CEへの送付待機状態。

これ以外にシラバス評価支援1件も対応中。

シラバス英訳支援を通じて、次のようなことがわかってきた。

- オレゴン州などはWA協定自体を認知しておらず、JABEE認定課程履修者であってもシラバス英訳とNCEES CE評価を要求してくる。この件については、JABEEにも状況を伝え、今後どのようなアピールを米国側に対して行っていくかを検討中。テキサス州などはWA協定を認知しており、JABEE認定課程履修者に対してはシラバス英訳などを要求しないが英語流暢度証明などは要求してくる。
- NCEES CE評価担当者の中で、評価ルールがばらついている面も散見される（各科目を一般教養、工学、科学、それ以外にどう分類するか、要求単位数を超える科目の扱い等）
- シラバス英訳の作業には、和文の前さばき作業と翻訳作業とがあり、前さばき作業はそれほど負荷ではないが和英翻訳は複数名が分担しても相当な負荷がかかる。このため、現在も3名の会員が最長6か月程度の英訳支援待ちとなっている

こうしたことから、シラバス英訳支援ニーズのある他の会員を徒らに待たせるのは本意でないこと、また理事会としては翻訳業者情報の探索や大学、米国側への働きかけ検討に注力することも重要であることから、シラバス英訳支援活動の新規受付をいったん停止することとした。

これを受け、会員部会、広報部会にて会員への周知文を早急に検討することとした。

3. 北関東地区会員交流会 報告（寺田理事、会員部会）

4月8日（土）に実施、7名出席。掲示板に詳細報告済み。

群馬、栃木、茨城に30名近い会員がおられるが、東西移動が難しい交通事情もあり、今回は茨城在住会員が主に集まった。出席者からはこのような面着会合の機会が有難い一方、日常的にはSNS的な電子交流の場があればありがたいとの声も聞かれた。

次回は群馬、栃木の会員も参加しやすい場所での交流会開催を模索することとした。

4. 6月9日 NSPE-JABEE-JSPE 合同会議（企画：森山）・・・資料 B（合同会議実施計画書）

総会前日の6月9日（金）にNSPE-JABEEとの合同会議を予定しており、JABEE事務局からも了解取得済み。JSPE参加者は現在のところ川村、横山、森山で数名の参加は受付可能。

- エネルギー総研で実施。理事からは渋谷さん、西久保さん両名が可否を調整する。
- 会員からも募るが、同会議では英語で意見を述べることを参加条件とする。



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

5. 6月10日 年次総会準備関連 (渉外:横山)  
NSPE President Ms. Kodi Verhalen 夫妻の来日が内定し、6月10日の総会に参加、スピーチをしていただく見込み。招待者は現時点で4名ご出席いただける見込み。
6. 東工大(蔵前技術士会)主催 PE セミナーへの講師派遣(渉外:横山)・・・資料C (同セミナー案内)  
2年前に JSPE 総会で講演頂いた岸本先生からの紹介で同大での講演を依頼され、川村会長を派遣することとした。東工大の教員、学生さん向けに技術士取得を奨励するセミナーであるが、その一部として日本にいても米国 FE 試験が役立つという内容を説明する予定。
7. SAME 沖縄からの鬼金セミナー出張要請対応状況(阪井、森山)  
5月中旬の週末に阪井、森山の2名が沖縄に出向き6h程度のプロジェクトマネジメントセミナーを行う提案を行ったが、先方はPMP受験に必要な35hが欲しいとの要望のようであり今回の沖縄出向きは見送りとした。本件は川村会長が預かり、今後も機会を見て SAME との交流を継続する。
8. 協力会員の承認(川村、渉外:横山)  
グローバルリンク社(在日ミャンマー人支援会社)および東洋エンジニアリング(株)から協力会員の申請があり、承認した。
9. 関西ものづくり見学会 (企画 阪井) ・・・資料D (見学会企画)  
6月3日(土)14:00～今年4月にオープンした大阪工業大学梅田キャンパスの見学を行う予定。案内は副学長の宮岸幸正教授にお願いした。手土産は必要と思われる。
10. マガジン夏号 編集状況 (広報 出家)  
JSPE マガジンの原稿依頼(海外からの投稿、いこいの広場、他)

【次回理事会予定】 7月15日(土) 9:30～

【議事承認印】

承認	川村武也	Eメール	2017/5/27
承認	阪井敦	Eメール	2017/5/28
承認	柴山美香	Eメール	2017/05/30
書記	出家克則	Eメール	2017/05/20